

“学力”を身に付けることは
人間の尊厳にかかる課題



学校支援課 KOGA



子どもたちが生きる世の中と
求められる学力

学力の状況と
指導改善の鍵

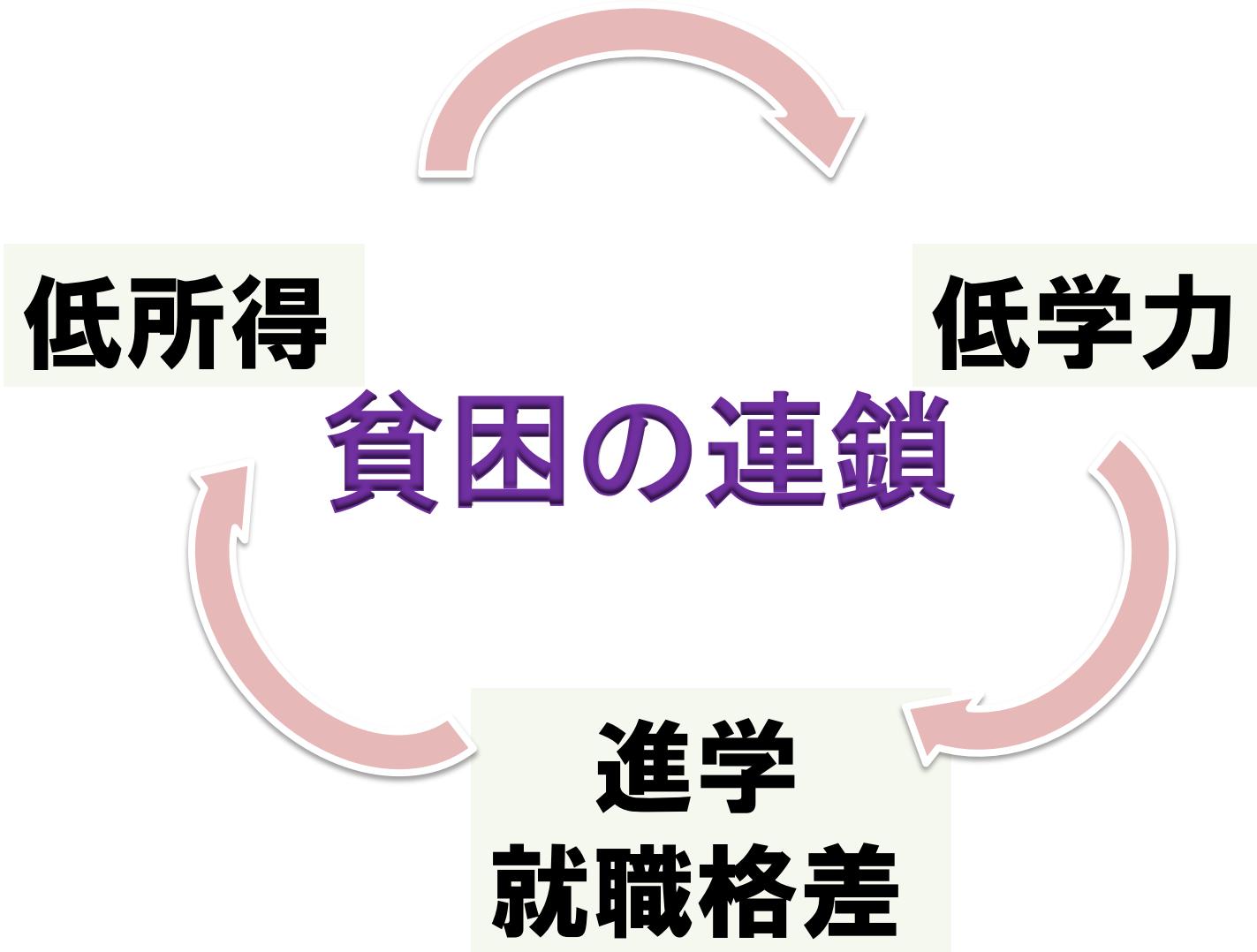
アクティブ・ラーニングとは

CONTENTS

- ・子どもたちが生きる世の中と、
求められる学力
- ・本県学力の状況と、指導改善の鍵
(今回の全国学調より)
- ・アクティブ・ラーニングとは



どう食い止めるか…



※ この図は“こうした傾向がありがち”というデータをもとにした図であり、全てが当てはまるものではない。



どう食い止めるか…

◇基礎学力

◇学びに向かう力

(学んだことを自己実現に生かそうとする力)

貧困の連鎖

進学

就職格差



これからの世の中は・・・

グローバル化、情報化、技術革新



先が見通すことが困難な世の中

子どもたちの65%は、
今は存在していない職業に就く

今後10年～20年程度で、
半数近くの仕事が自動化される
可能性が高い

キャシー・デビッドソン氏
(ニューヨーク市立大学大学院
センター教授)

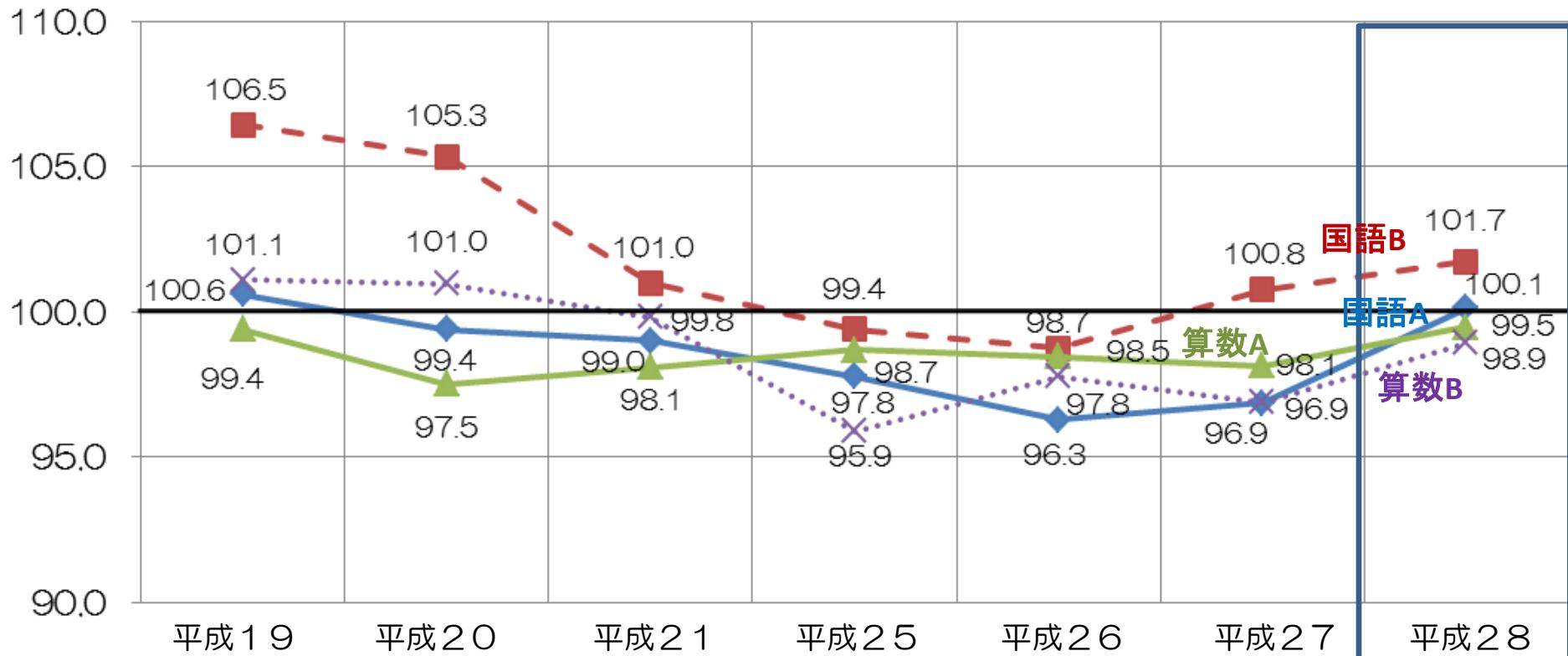
マイケル・オスボーン氏
(オックスフォード大学准教授)



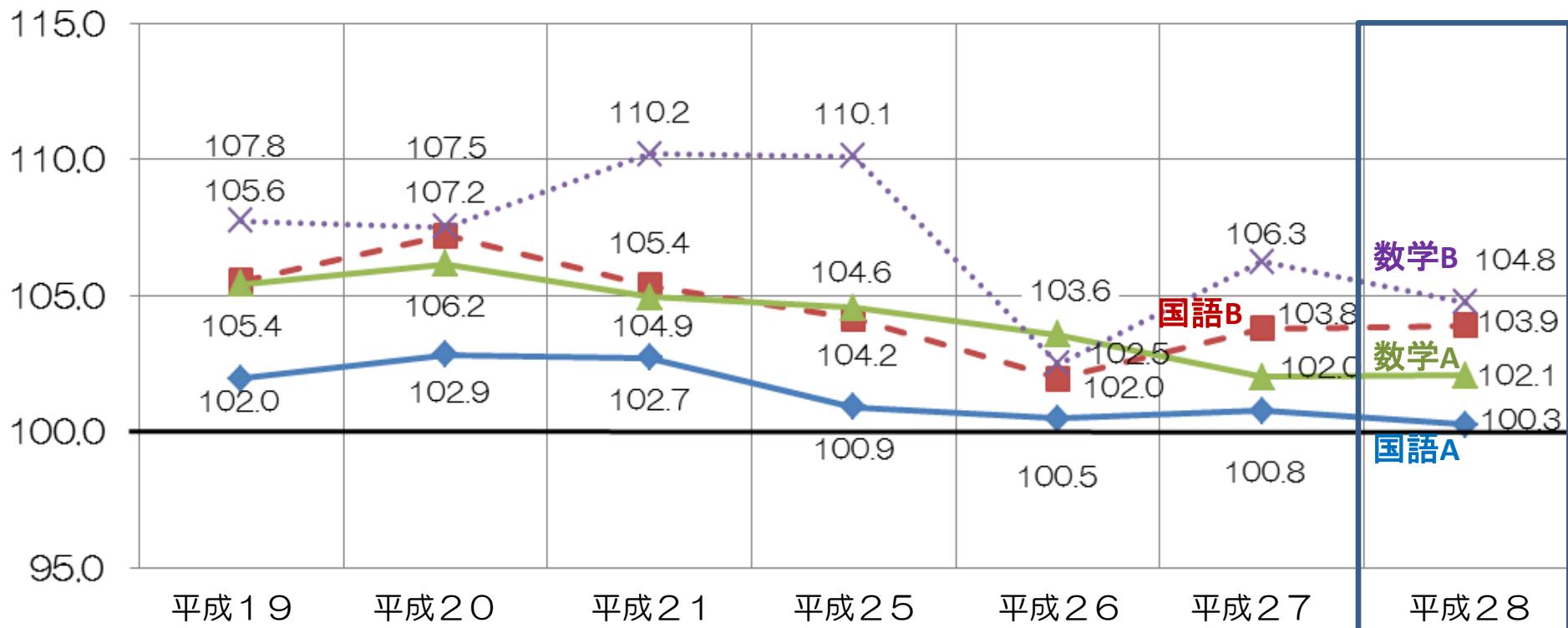
これからの世の中は・・・

◆先を見通すことが困難な世の中を
切り拓くことができる「学力」

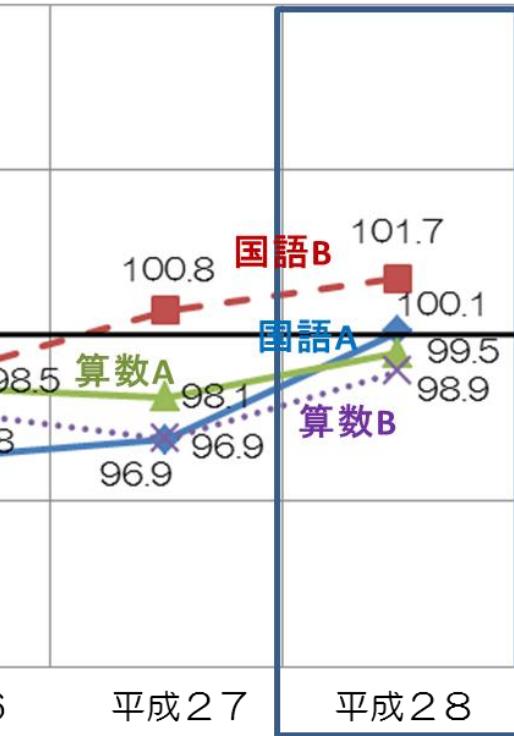
平均正答率の推移 【小学校6年生】



平均正答率の推移 【中学校3年生】



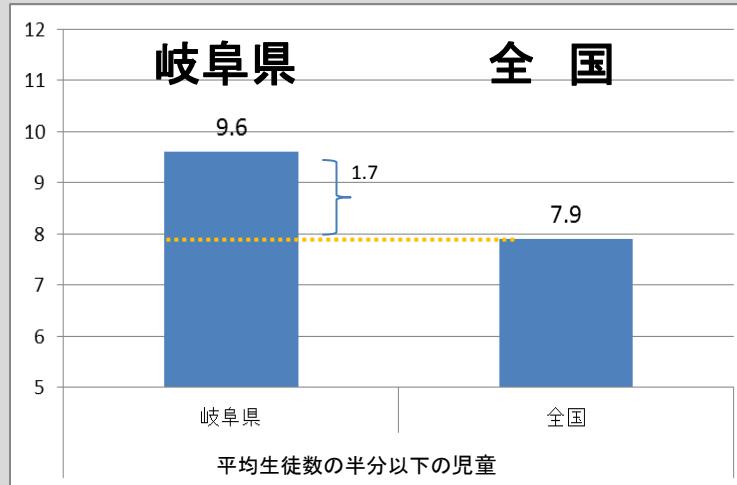
正答率の比較 【小学校6年生】



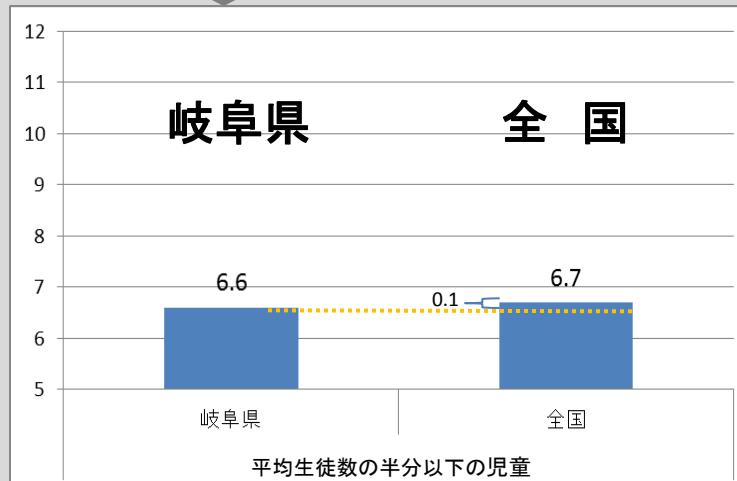
国語A

「平均正答数の半分以下」 の児童生徒の割合

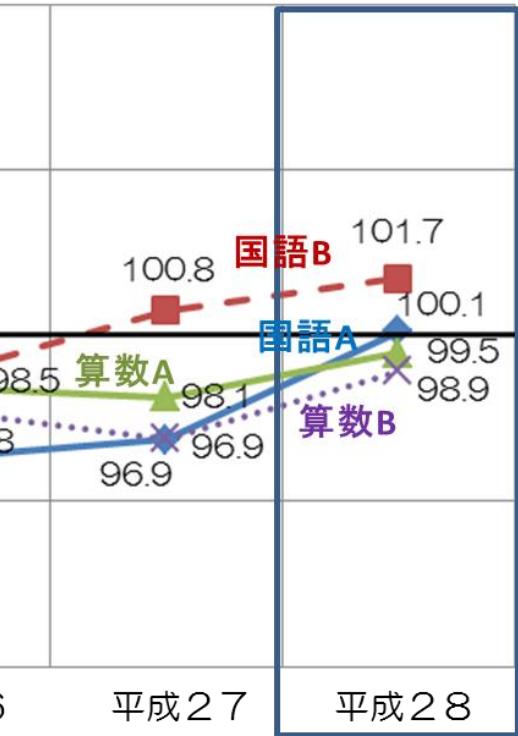
H27



H28

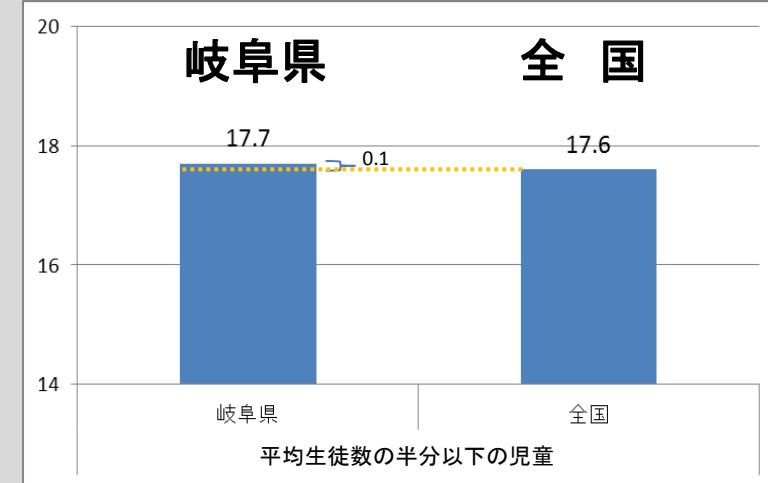


正答率の比較 【小学校6年生】

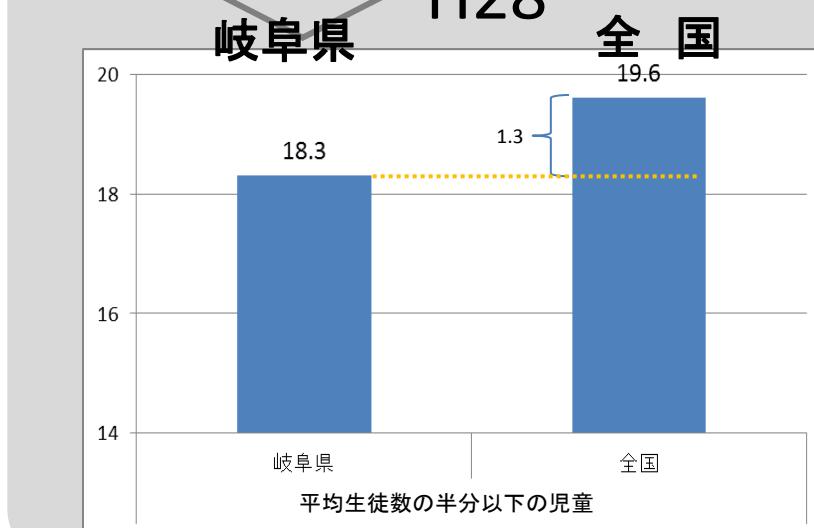


国語B

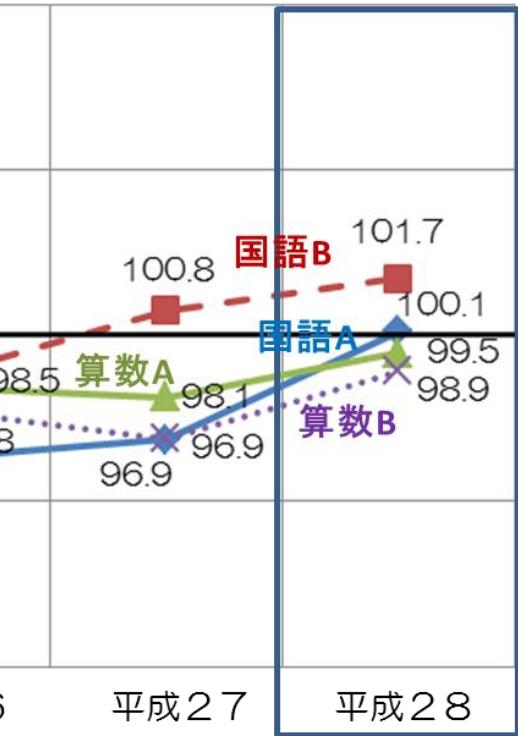
「平均正答数の半分以下」 の児童生徒の割合 H27



H28

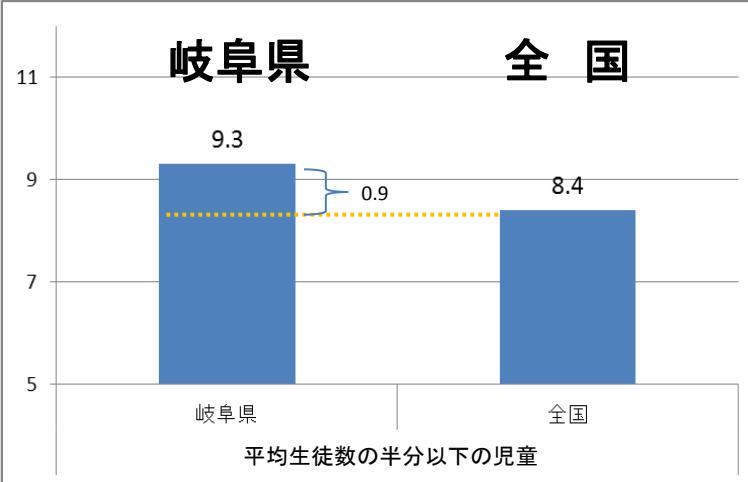


正答率の比較 【小学校6年生】

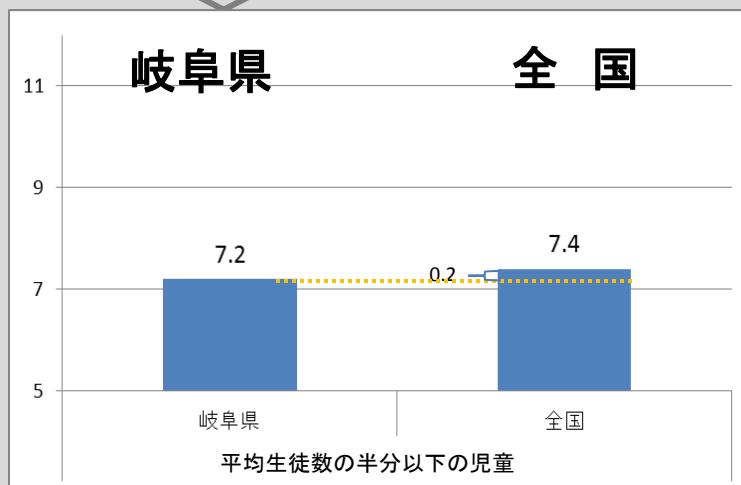


算数A

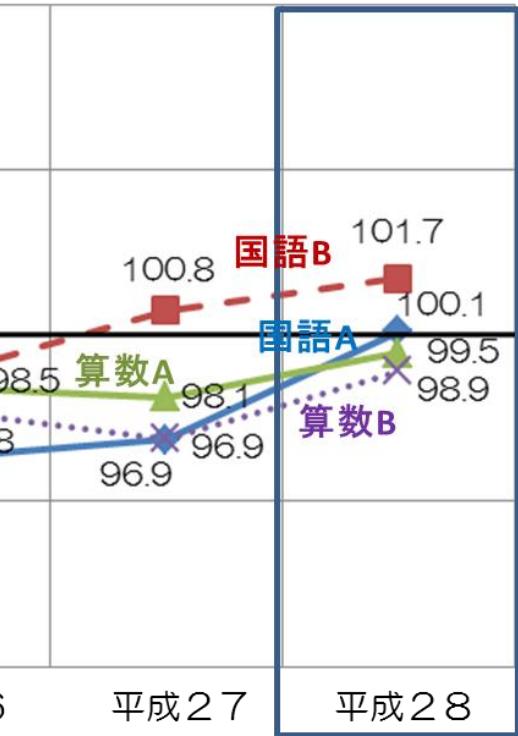
「平均正答数の半分以下」 の児童生徒の割合 H27



H28

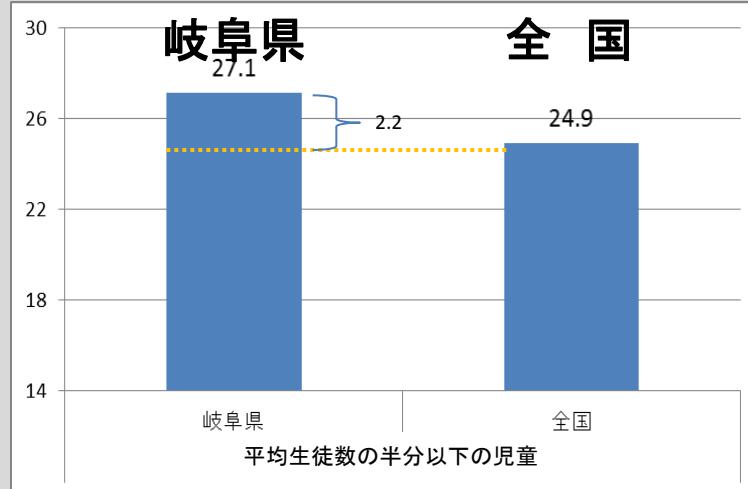


正答率の比較 【小学校6年生】

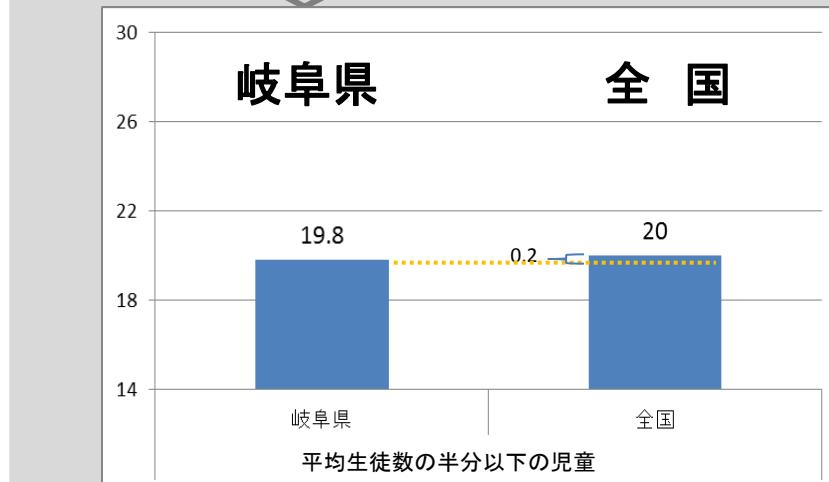


算数B

「平均正答数の半分以下」 の児童生徒の割合 H27



H28



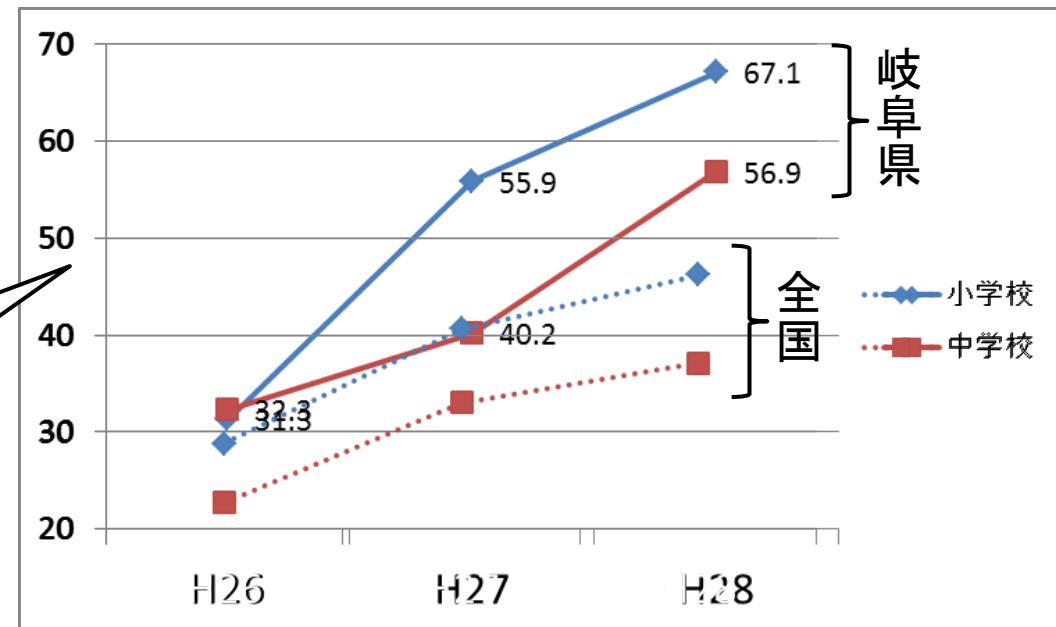


成果

低学力層の「基礎学力」の底上げが 図られてきた

↑
学校・市町村教委
指導改善の気運の高まり・着実な積上げ

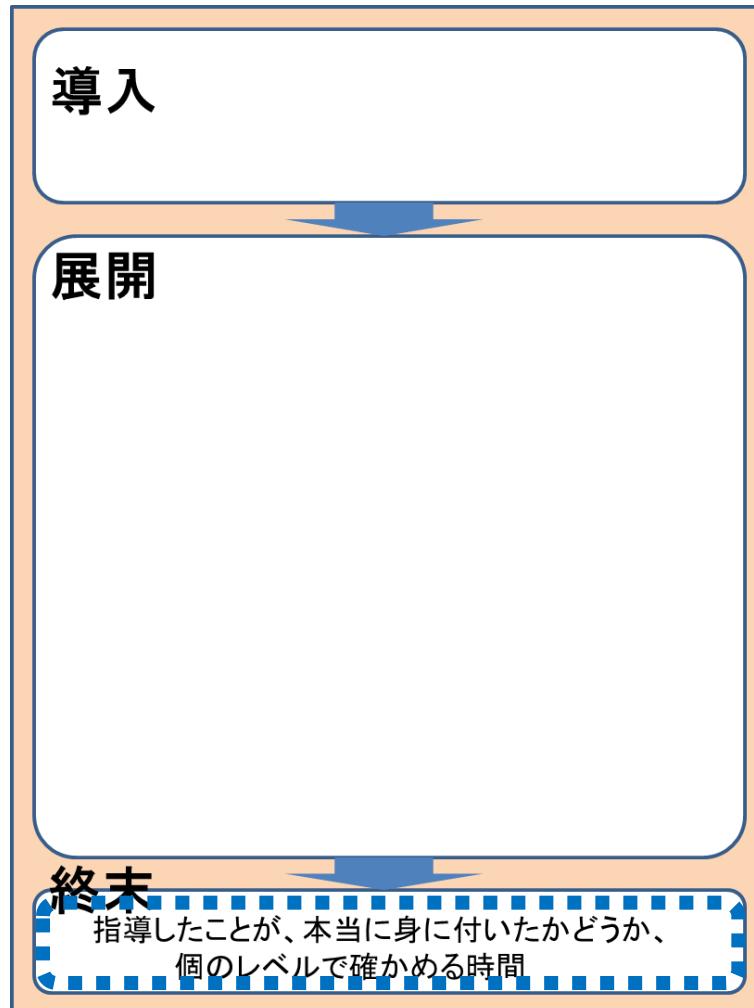
全国学力・学習状況調査の自校の
結果の分析を行い、学校全体で教育
活動を改善するために活用した





これから指導改善の鍵 その1

指導したけれど、
“分からない・できない”まま授業を終える子ども…



8

次のように、赤い部分があるテープが4本あります。

テープ全体の長さをもとにしたとき、赤い部分の長さの割合がいちばん大きいテープはどれですか。

下の1から4までのなかから1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 テープ全体
赤い部分

2 テープ全体
赤い部分

3 テープ全体
赤い部分

4 テープ全体
赤い部分

算数A 割合の問題

???

3割引

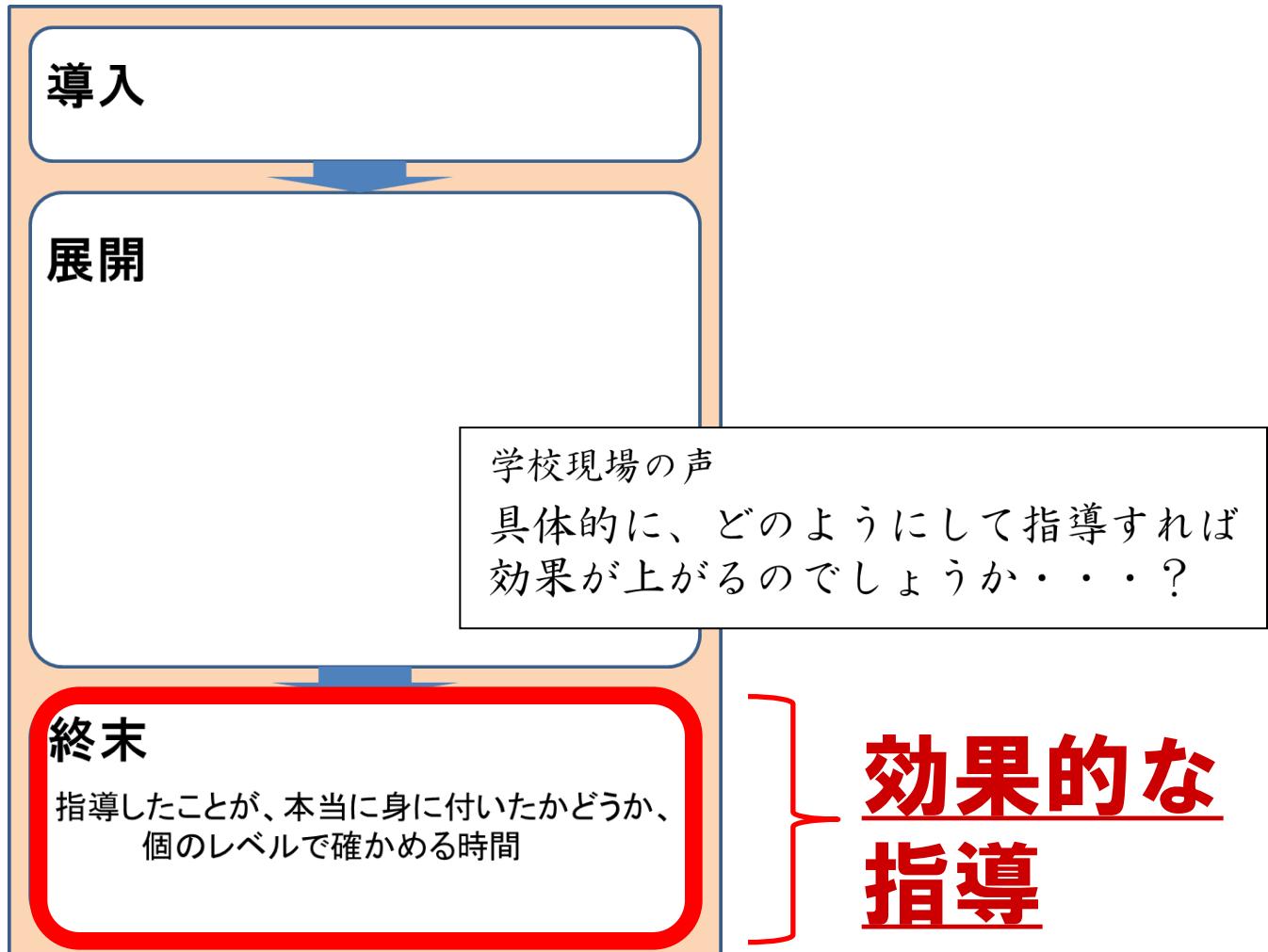




これから指導改善の鍵 その1

指導したけれど、

“分からぬ・できない”まま授業を終える子ども…



今回の調査問題のメッセージ

先を見通すことが困難な世の中を切り拓くために

“実生活に生きて働く学力”をしっかり身に付けましょう！

数学 車の購入

$$(総費用) = (車両価格) + \left(\begin{array}{l} \text{1年間あたりの} \\ \text{充電代・ガソリン代} \end{array} \right) \times (\text{使用年数})$$

次の(1)から(3)までの各問い合わせなさい。

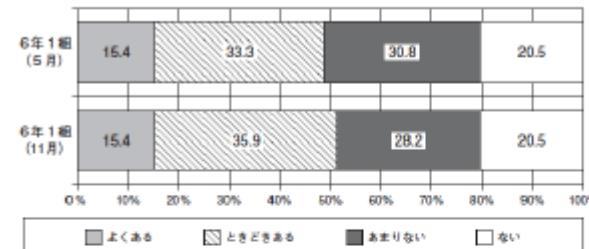
(1) A車を購入して10年間使用するときの総費用を求めるさい。



国語 調査・報告

〈図2〉

次の日に学校がない日は、学校がある日に比べて、ねる時間が2時間以上おそくなることはありますか。



〈表2〉

ねる時間が2時間以上おそくなる理由は何ですか。
(いくつ答てもかまいません。) (6年1組 11月)

夜おそくまでテレビを見たり、ゲームをしたりしているから。	20人
夜おそくまで友達とメールなどをしているから。	14人
休みの日は「健康せんげんカード」に記録しなくてもいいから。	10人
家族のみんなも起きているから。	4人
その他	7人

〈表1〉

早ねをするようになった理由は何ですか。
(いくつ答てもかまいません。) (6年1組 11月)

保健室の先生のお話から、すいみんが成長に大事だと分かったから。	23人
毎日体を動かしたら、早くねられるようになったから。	14人
「健康せんげんカード」に記録するから。	9人
早ねを毎日続けるようにしたら習慣になったから。	8人
早ねをしたら授業に集中できるようになったから。	5人
その他	11人

ヘムを保つという点で、
れから解決していきた
に、

今回の調査問題のメッセージ

先を見通すことが困難な世の中を切り拓くために

“実生活に生きて働く学力”をしっかり身に付けましょう！

数学 車の購入

式や数の意味を解釈して
実生活の場面に適用する力

課題

を試す問題

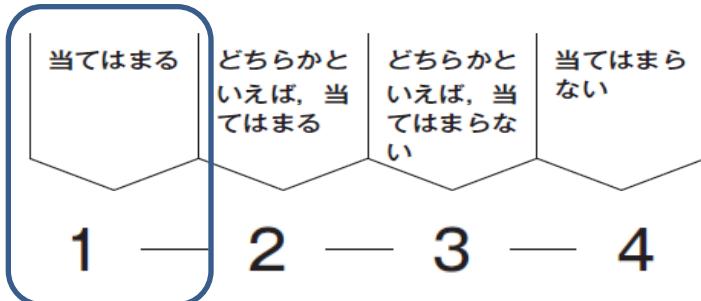
(65) 国語の授業で学習したことは、
将来、社会に出たときに役に立
つ……………

国語 調査・報告

情報を目的に応じて取り出し、
実生活で活用することができる力

を試す問題

課題



小:58.1% 中:43.8%

今回の調査問題のメッセージ

先を見通すことが困難な世の中を切り拓くために

“実生活に生きて働く学力”をしっかり身に付けましょう！

数学 車の購入

式や数の意味を解釈して
実生活の場面に適用する力

を試す問題

課題

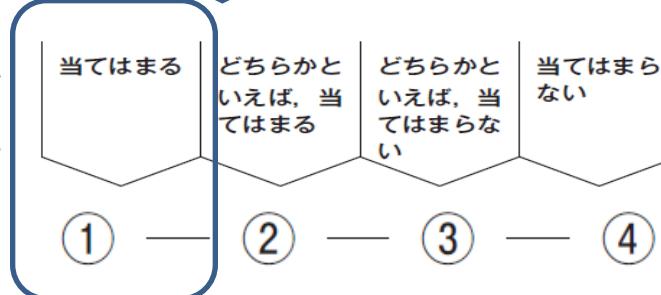
国語 調査・報告

情報を目的に応じて取り出し、
実生活で活用することができる力

を試す問題

課題

(76) 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える……………



小：33.6% 中：15.1%

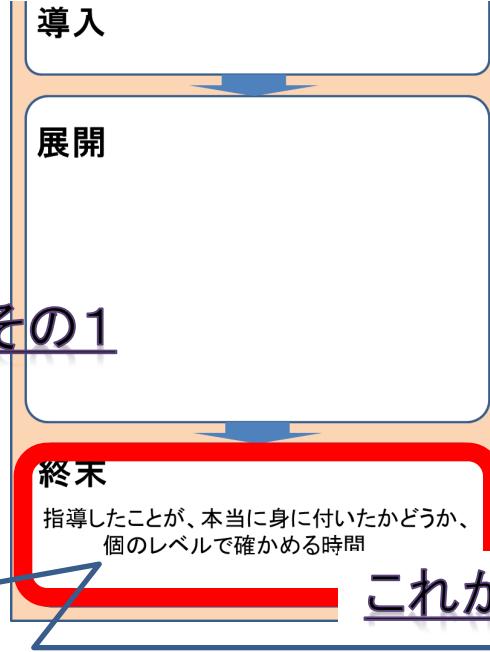
“実生活に生きて働く学力”を身に付ける

これからの指導改善の鍵 その2

全ての教科で学んだ力を駆使して

- ◇ 生きて働く知識・技能を身に付けるための
指導の工夫
知識・技能
- ◇ それを他の場面でも生かせる力を身に付ける
指導の工夫
思考力・判断力・
表現力
- ◇ 生涯にわたって学び続ける力を身に付ける
指導の工夫
学びに向かう力
(主体的な態度)

第2部 模擬授業では



- ◇ 生きて働く知識・技能を身に付けるための
指導の工夫 → 小算数
- ◇ それを他の場面でも生かせる力を身に付ける
指導の工夫 → 中理科
- ◇ 生涯にわたって学び続ける力を身に付ける
指導の工夫 → 小図工



アクティブ・ラーニングとは ...

- アクティブラーニングという「手法」を拡げる
- **アクティブラーニング**の「視点」からの
「学習過程の質的改善」を図る



(主体的・対話的で深い学び)



アクティブラーニング (主体的・対話的で深い学び)

一見、活発に子どもが発言して、子ども主体のいい授業…



アクティブ・ラーニング (主体的・対話的で深い学び)

けれども、そこから一人一人にどんな力が身に付いたのでしょうか？



アクティブあって学びなし…

という授業になつていなかつたらどうか？

また、

ほとんど学ぶものがなかつたら

という子がそのままになつていなかつたらどうか？



アクティブ・ラーニング (主体的・対話的で深い学び)

大切なのは、一人一人の子どもの頭の中で何が行われているか、
に目を向けることではないでしょうか。

子どもの頭の中が“アクティブ”でなければ、
アクティブラーニングとは言えないのではないでしょうか。

5年生で学習

$$4.65 \times 0.3$$

4.65
× 0.3

A yellow box contains the multiplication problem 4.65 times 0.3. The numbers are aligned vertically. A vertical red dashed line is to the right of the 3 in 0.3. A blue arrow points upwards from this box to the '5年生で学習' box above.

4年生で学習

$$4.65 + 0.3$$

4.65
+ 0.3

A yellow box contains the addition problem 4.65 plus 0.3. The numbers are aligned vertically. A vertical red dashed line is to the right of the 3 in 0.3. A blue arrow points downwards from this box to the '4.65 + 0.3' box above.

平成28年度

小学校第6学年

算数 A

$$4.65 + 0.3$$

誤答

4.65
+ 0.3

A yellow box contains the addition problem 4.65 plus 0.3, but the digits are written diagonally from top-left to bottom-right. A blue arrow points downwards from this box to the '誤答' box above.



その場かぎりで、後々
生きて働くかない知識・技能



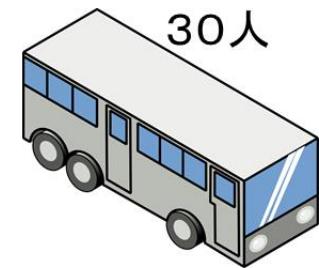
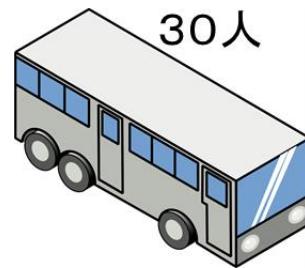
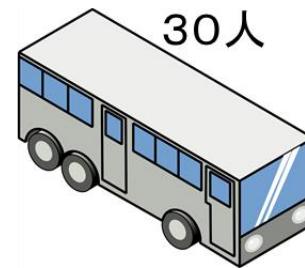
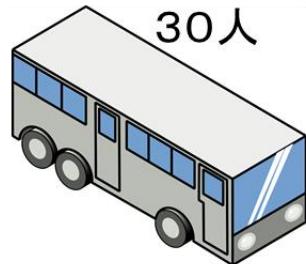
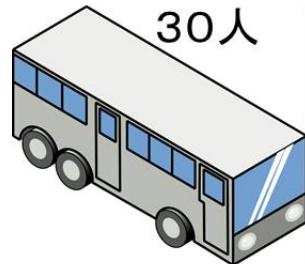
加減法と乗法の計算を
形式的に
教える





修学旅行

30人乗りのバス5台で、
合計何人まで乗れるかな？



加法

同じ数を何回も加える

墨加の簡素な表現

$$\underline{30} + \underline{30} + \underline{30} + \underline{30} + \underline{30} =$$

数の性質は
同じ

乗法

一つの大きさが決まっているときに、
そのいくつ分かに当たる大きさを求める

$$\underline{30} \times \underline{5} =$$

数の性質は
全く違う

その場かぎりで、後々
生きて働くかない知識・技能



加減法と乗法の計算を
形式的に
教える

様々な状況に対応できるもとになる
生きて働く知識・技能



確実に
計算ができるよう
指導する

加減法と乗法の計算の
意味や原理の違い
をしっかり教える

対話的（協働的）な学び

一人では、どうしても
答えが見つからない…

見方・考え方
見方・考え方
見方・考え方
一人で
自分で
自分質が上がる
他人がいると、自分で
解くより答えの質が上がる

例：山田君の考えは納得いく
僕の意見に取り入れてみよう
例：浅野君の考え方から、
さつきの僕の意見でいこうと自信が持てたぞ